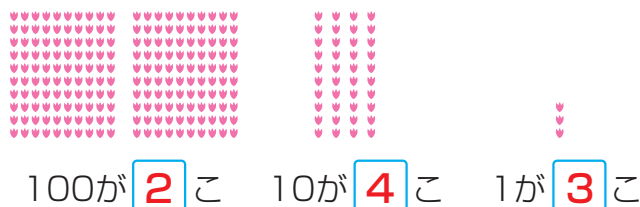




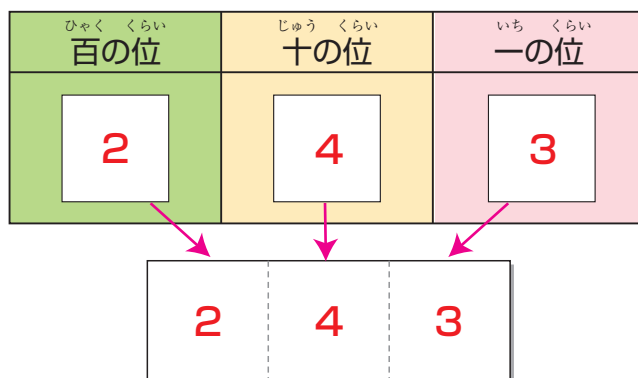
## ◆数の あらわし方

はな なん  
花は 何こ あるでしょうか。

- ① 100 のたば、10 のたば、  
1 のたばが、それぞれ 何こ  
あるでしょうか。

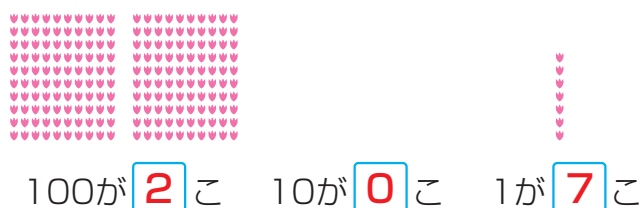


- ② ひゃく くらい    じゅう くらい    いち くらい  
百の位    十の位    一の位  
すうじ    か  
数字を 書きましょう。

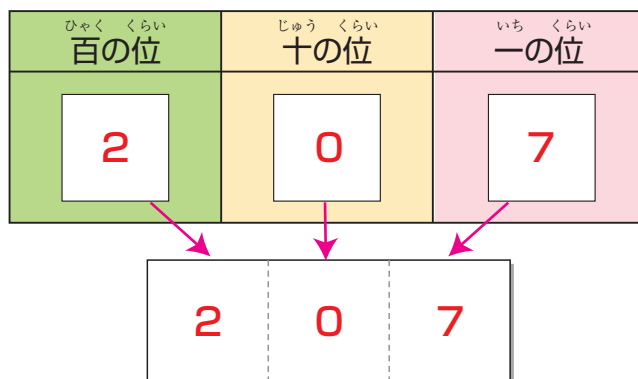


- ③ はな かず  
花の 数は、100 を 2 こと、  
10 を 4 こと 1 を 3 こ あわせた  
かず  
数で、 **243** です。

- ④ 100 のたば、10 のたば、  
1 のたばが、それぞれ 何こ  
あるでしょうか。



- ⑤ ひゃく くらい    じゅう くらい    いち くらい  
百の位    十の位    一の位  
すうじ    か  
数字を 書きましょう。



- ⑥ はな かず  
花の 数は、100 を 2 こと、  
10 を 0 こと 1 を 7 こ あわせた  
かず  
数で、 **207** です。

## 100 より 大きい 数 ②

(教科書 67 ～ 70 ページ)

2 年

名

組 前



に あてはまる ことばや しるしを かき 書きましょう。

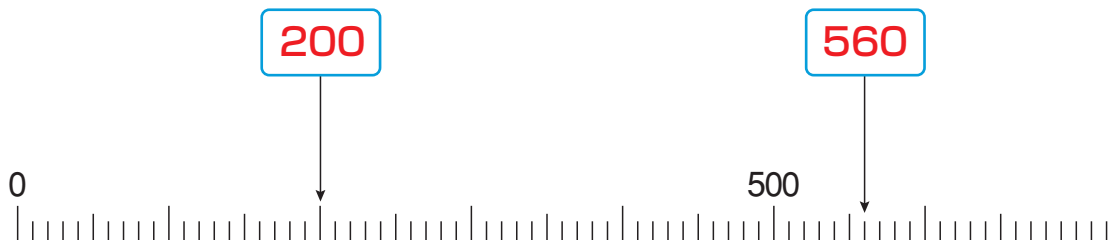
- ① 598 と 589 の 大小は、 の  
位の 数字を 見ると わかります。

| ひゃく くらい<br>百の位 | じゅう くらい<br>十の位 | いち くらい<br>一の位 |
|----------------|----------------|---------------|
| 5              | 9              | 8             |
| 5              | 8              | 9             |

- ② >、< の しるしを つかって  
あらわすと、598  589 に  
なります。



下の 数の線を 見て 答えましょう。



- ① いちばん 小さい 1 めもりは、 を あらわして います。
- ② 数の線の  に あてはまる 数を かき 書きましょう。
- ③ 100 を 3 こと、10 を 9 こ あわせた 数は、 です。
- ④ 10 を 17 こ あつめた 数は、 です。
- ⑤ 230 は 10 を  こ あつめた 数です。

## 100 より 大きい 数 ③

(教科書 71 ～ 75 ページ)

2 年

名

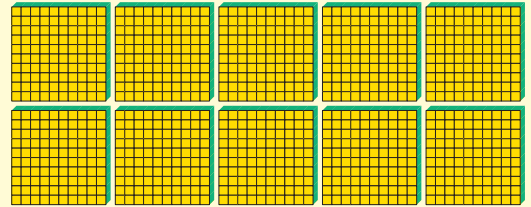
組 前



### ◆千

に あてはまる 数<sup>かず</sup>を 書<sup>か</sup>きましょう。

- ① 100 を 10 こ あつめた 数<sup>かず</sup>を  
千<sup>せん</sup>と いい、 **1000** と 書<sup>か</sup>きます。



- ② 1000 は **999** より 1 おお 大<sup>おお</sup>きい 数<sup>かず</sup>です。

- ③ 1000 は 10 を **100** こ あつめた 数<sup>かず</sup>です。



### ◆何十、何百の 計算

60 + 80 の 計<sup>けい</sup>算<sup>さん</sup>を しまし<sup>し</sup>ょう。

$$60 + 80 = \boxed{140}$$



10 の まとまりで 考<sup>かんが</sup>えると、  
**6** + **8** だから…。



900 - 400 の 計<sup>けい</sup>算<sup>さん</sup>を しまし<sup>し</sup>ょう。

$$900 - 400 = \boxed{500}$$



100 の まとまりで 考<sup>かんが</sup>えると、  
**9** - **4** だから…。